

人とひと・絆ひ  
ろげる地域の和

水島学区  
社協だより

社協だより 6号  
平成28年9月29日発行  
水島学区社会福祉協議会  
発行責任者 大谷隆治

熊本県に義援金

公民支館協議会は、5月の定例会に発議された熊本県の地震災害に対して義援金を送ることを全会一致で採択しました。

5月31日 大谷会長・岡副会長が、伊東香織倉敷市長に面会し、義援金十万円を熊本県に送るように依頼しました。



学区社協と支館協議会は、28年度から認知症予防の一環として『おしゃべりカフェ』を開設しました。月1回第三水曜日に、ワイワイガヤとおしゃべりをしながらモーニングコーヒーを楽しもうと計画され、9時から12時まで開いております。なおコーヒー・トースト代として100円をいただきます。

おしゃべり  
カフェ

はじめました

6月25日 水島小学校の体育館で『体の土台作り』と題した人権教育講演会がされました。

健康な体には健全な心がやどります。

講師は「倉敷市健康づくり財団の濱田真希さん」前半はコア・コンディショニングと題してお話があり、後半は、しなやかな体幹を目指すため、赤ちゃんの成長に合わせた体の動きに基づいた運動を親子で学びました。

PTA・地域の方々・水小の子供合わせて220人あまりが参加して盛会でした。



早起きは楽しいよ

さくら会では、夏休みに子供たちが規則正しい生活を送れるように、今年もさくら公園でラジオ体操を行いました。20日から8月6日までの2週間でしたが、小学生21名と父兄地元有志延べ562名が参加されました。



# ふれ合いスポーツ祭開催しました

6月5日 小雨の降る中 水島小学校の体育館で第18回目となる「ふれ合いスポーツ祭」を参加者100余名を集めて開催しました。体育館で行われるので、例年どうり行え

るか心配しましたが、マットの上でのカーリングや紙飛行機とばしなど、昨年どうり行うことができ、役員一同ホッとしました。合間にビンゴゲームも行いました。



## 七夕祭りは楽しいな！

保育園の子供たちと七夕祭を楽しみました。  
1 昨年より社協では、小ざくら保育園と連携をとり色々な行事に参加したり、招いたりしています。



7月7日の七夕様には、夜間保育の子供達と七夕飾りの前で紙芝居を見たり、歌をうたったりと楽しいひと時を過ごしました。

夜間保育に来る子供たちは、20人で遅い子供は夜中2時まで預かっているそうです。



## 海上保安庁の船を見学しました

今年も夏休みに小学生による「安心・安全デイキャンプ」を7月23日開催しました。  
今年例年と違い、水島臨海鉄道で水島駅まで移動、愛アイサロンで海上保安庁水島海上保安部の人に瀬戸内海の概要の説明を受けました。  
その後港に移動し、船を見学しました。水島には、4隻の船がありそのうち1隻は消防艇です。

①犯罪から守る②命を守る③青い海を守る  
④災害に備える⑤海洋調査⑥船舶の交通安全のために24時間活躍されています。  
船を見学した後は、エコの勉強をして缶バッジを作りました。①クーラーの温度をむやみに下げない②ごみを分別する。大切さを学んだ一日でした。



# 文化祭を開催

